

# 浦幌町男女共同参画講演会事業【北海道浦幌町】

## 地域の実情と課題

都市部に比べ、本町の女性就業率や地域への女性の参画率は低く、停滞している状況である。これは、社会制度・慣行の中に性別による固定的な役割分担を前提として残されており、人々の意識の中にも根強く残っていることに起因すると考えられ、官民一体となった意識改革が必要である。

## 目的・目標

女性就業率や地域への女性の参画率が低く推移していることは、女性、男性を問わず個人の自己実現や能力発揮を妨げるものであり、官民双方において取り組むべき問題であることを理解し、意識の変革に取り組むことを目的に浦幌町男女共同参画講演会を開催し、参加者数120人を目標とする。(実績:56人)

## 事業の特徴

浦幌町女性団体連絡協議会、浦幌町商工会、十勝管内市町村と連携し、広く町内外からの参加を募り、女性のみならず男性家族、事業主、上司、部下など幅広いターゲットを対象に講演会を実施する。

また、参加者にアンケート調査を実施することで、現時点における男女共同参画に対する意識調査を行い、今後の課題を洗い出し、次年度以降における男女共同参画に係る事業実施の参考資料とする。

## 連携団体

浦幌町女性団体連絡協議会、浦幌町商工会、十勝管内市町村

## 事業の効果

アンケート調査により職場や仕事に対する意識改革の必要性や、時代の変化による仕事・家庭・時間に対する価値観の変化に対応するための自分の意識の改革等、仕事や私生活の考え方に変化が起これ、これまで知らなかったこと、理解していたことの整理ができ、実践に向けた意識改革が進んだことが示された。

また、アンケート結果は、次年度以降、男女共同参画に係る講演会を始めとした事業の推進に向けた課題が示されており、今後の意識改革がどれだけ進んだのかを示す指標の土台として活用していく。

## 今後の課題

今回実施したアンケート調査の結果を広報誌において周知するとともに、継続した講演会の開催等により、男女共同参画に対する啓発及び意識改革が必要。また、町民の意欲的な取組に対する町におけるサポート体制を構築し、町民が利用しやすいよう周知が必要。

## 事業の概要

「それぞれのワーク・ライフ・バランス」をテーマに、札幌大谷大学社会学部の平岡祥孝教授を講師に招き、浦幌町男女共同参画講演会を実施。時代の変化に伴う価値観・意識の変化や時間価値、職場における試行錯誤の必要性などを講演いただいた。

また、講演会後にアンケート調査を実施し、現時点におけるワーク・ライフ・バランスの認知度や仕事、家庭、休養、学習・趣味、地域活動に対する時間への意識調査、講演会の受講前後による意識改革の程度を調査。講演会の受講前後で意識が変わったことがあると回答した人が全体の50%となり、講演会開催による成果が一定程度示されたものと位置付けられる。

なお、アンケート調査の結果は、次年度以降、男女共同参画講演会を始めとした事業の推進に向けた課題が示されており、今後の意識改革がどれだけ進んだのかを示す指標の土台としても活用していく。

